

科目名	日本語トレーニングⅠ Japanese LiteracyⅠ		担当教員 (研究室番号)	安部 彰 (505)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修年次	1年次 前期	科目 区分	教養・基礎科目		選択 区分	必修	単位数 (時間)	1(30)	授業 形態	演習	科目等 履修生	否
											オープンクラス	否
科目 目的	日本語をもちいて正確に思考・表現する力およびレポート・論文を書くための基本的な力を鍛える。											
ディプロマ・ ポリシー (DP)	主要なDP	G 看護学に対する研究的視点をもち、主体的に学ぶ姿勢を有している。(関心・意欲)										
	関連する DP	C 多様な考え方や文化的背景を持つ人々の特徴に応じて、自らの看護活動の必要性や方法を説明するためのコミュニケーション能力を有している。(技能・表現)										
到達 目標	1. 文章を丁寧かつ正確に読むことができる。 2. 文章要約・相手にあわせて文章を書く・理解を深めるための質問の方法・整理された文章を書くさいのポイントを理解している。 3. レポート・論文の特徴とそれを書くさいのポイントを理解している。 4. 以上の1～3をふまえて文章を書くことができる。											
成績評価方法 (基準)		平常点(コメントペーパーおよび授業内課題)(40%) 期末レポート(60%)										
再試験の有無と 基準等		不合格者は再試験を受験できる。ただし期末レポート未提出者は再試験を受験できない。また再試験では、評価に平常点は含まず、試験結果により可否のみを判定する。										
教科書		戸田山和久『最新版 論文の教室』(NHK出版)										
参考書等		授業時に適宜紹介する。										
学生の主体性を伸ばすための教育方法と 学生への期待		練習問題をつうじて授業内容の理解度を確保するとともに応用力の向上をはかる。またコメントペーパーは教員と学生がコミュニケーションをとるための貴重なツールとしても積極的に活用してほしい。										
備考												
回	学習項目				学習内容					主担当 教 員	授業 方法	
1回	イントロダクション				授業の目的・方法・意義などについて説明する。					安部	演習	
2回	要約力を鍛える①				文章要約のポイントを解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
3回	要約力を鍛える②				長文要約のポイントを解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
4回	相手のことをかんがえて書く力を鍛える				相手のことをかんがえて書くさいのポイントを解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
5回	質問力を鍛える				理解を深めるための質問のポイントを解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
6回	整理力を鍛える				整理された文章を書くさいのポイントを解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
7回	レポート・論文を書く力を鍛える①				レポート・論文と呼ばれる文章の特徴を解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
8回	レポート・論文を書く力を鍛える②				レポート・論文を書くさいのポイントを解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
9回	レポート・論文を書く力を鍛える③				レポート・論文を書くさいのポイントを解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
10回	レポート・論文を書く力を鍛える④				レポート・論文を書くさいのポイントを解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
11回	レポート・論文を書く力を鍛える⑤				レポート・論文を書くさいのポイントを解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
12回	レポート・論文を書く力を鍛える⑥				レポート・論文を書くさいのポイントを解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
13回	レポート・論文を書く力を鍛える⑦				レポート・論文を書くさいのポイントを解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
14回	レポート・論文を書く力を鍛える⑧				レポート・論文を書くさいのポイントを解説する。練習問題とその解説。					安部	演習	
15回	まとめ				授業の要点のふりかえり。試験の説明。					安部	演習	

学 習 課 題
・1～15回目課題(事後)：コメントペーパーの提出(1回につき満点2点)
・授業内課題：内容については授業時に指示する(満点10点)

実務経験を活かした教育の取組